

市議会人事

■お問い合わせ
議事事務局 54-2121

統一地方選挙後、最初の市議会臨時会が5月8日に開かれました。今回の市議会臨時会では、議会関係の人事をはじめ、副市長の選任同意などが審議されました。議長には水島美喜子議員が、副議長には増山裕司議員が選出されました。
議会関係の人事は次のとおりです。(敬称略)

議長就任のごあいさつ

市議会議員 水島美喜子



この度の改選後、「令和」を迎えて初めての市議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙により市議会議長の要職に就任いたしましたことは、誠に身に余る光栄であり、その使命と責任の重大さを痛感してまいります。

近年、砂川市におきましても、急激な少子高齢化や人口減少社会、さらには、自然災害への対応など、喫緊な課題も多いものと感じているところです。

また、地方自治を取り巻く環境も大きく変化しており、地方分権の進展に伴い、地方が自己決定・自己責任のもとに自治を進めていくために、市議会の役割と責任は、これまでにも増して格段に重要となっております。

そのような中であって、本年度は、市役所新庁舎の建設も始まり、さらに、駅前地区の整備についても検討が始まるなど、地域の特色や地域資源を生かした、豊かで活力あるまちづくりが進められるところであり、市議会といたしまして、市民の皆様とともに砂川市のまちづくりに取り組んで参ります。

私たち市議会は、行政とともに地方自治を担う両輪としての役割を担い、議決機関としての責務を果たし、市民とともに歩む開かれた議会を目指して、議会活動の一層の充実にも努めていくことが使命と考えています。

市民の皆様には、今後とも市議会の活動や市政について、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

市議会人事

統一地方選挙後、最初の市議会臨時会が5月8日に開かれました。今回の市議会臨時会では、議会関係の人事をはじめ、副市長の選任同意などが審議されました。議長には水島美喜子議員が、副議長には増山裕司議員が選出されました。
議会関係の人事は次のとおりです。(敬称略)

議長 水島美喜子

富良野市出身、砂川南高等学校卒業、当選4回、前副議長、前総務文教委員、66歳

◆中空知広域水道企業団議会議員

水島美喜子 小黒 弘

◆石狩川流域下水道組合議会議員

水島美喜子

副議長 増山 裕司

上川郡美瑛町出身、旭川商業高等学校卒業、当選3回、前議会改革特別委員長、前総務文教委員、69歳

◆中・北空知廃棄物処理広域連合議会議員

水島美喜子 小黒 弘

選任同意

◆監査委員

佐々木政幸

北谷 文夫 辻 勲

◆議会運営委員会

◎ 沢田 広志 ○ 飯澤 明彦

増井 浩一

副市長の選任

5月11日付で湯浅克己氏[◎]を副市長に選任することと同意されました。

◆湯浅克己副市長



弘前大学卒業、昭和58年砂川市役所に奉職。広報広聴課長、総務部長を歴任し、平成28年4月から建設部長に就任。

委員選出

(◎は委員長、○は副委員長)

◆総務文教委員会

◎ 中道 博武 ○ 佐々木政幸

増井 浩一 飯澤 明彦

沢田 広志 高田 浩子

◆社会経済委員会

◎ 小黒 弘 ○ 多比良和伸

永関 博紀 増山 裕司

弘前大学卒業、昭和58年砂川市役所に奉職。広報広聴課長、総務部長を歴任し、平成28年4月から建設部長に就任。